

平成26年度第2回八戸市魚市場運営審議会

1 日 時 平成27年1月20日(火) 16時30分～17時00分

2 場 所 八戸グランドホテル 1階 マリーンホール

3 出席者 (委員)

中居 裕	小屋敷 孝	山内 隆	大矢 卓
林 恭子	福田 まり子	福島 哲男	川村 嘉朗
榊 佳弘	中道 栄治	河村 喜久雄	大館 政司

(事務局)

小林八戸市長	山本農林水産部長	磯嶋水産事務所長
清川水産事務所副所長	間副参事	加賀主事

4 議事内容

- 司 会 定刻となりましたので、ただいまより平成26年度第2回八戸市魚市場運営審議会を開会いたします。
それでは始めに、開設者であります小林市長から御挨拶を申し上げます。

(市長挨拶)

- 司 会 ありがとうございます。
次に当審議会、中居会長から御挨拶をお願いいたします。

(会長挨拶)

- 司 会 ありがとうございます。
会議に入ります前に、出席委員について御報告いたします。
委員総数15名のうち、本日の出席委員は12名でありますので、八戸市魚市場運営審議会規則第4条第2項の規定により、本日の会議は成立しておりますことを御報告いたします。
それではこれより審議に入ります。会議の議長は、審議会規則により、会長が務めると定めておりますので、中居会長よろしくをお願いいたします。

- 会 長 それでは、次第に従いまして審議を進めさせていただきます。
報告事項の(1)、「平成26年水揚げ実績報告について」を事務局より説

明願います。

●事務局

平成 26 年八戸市魚市場水揚げ実績について、御報告申し上げます。

資料の 4 ページをお開き願います。

八戸市魚市場水揚げ状況でございますが、期間は平成 26 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までで、開場日数は 285 日でございます。

水揚げ数量は、12 万 530 トンで、対前年比 124%、2 万 2,939 トンの増となっております。

水揚げ金額は、229 億 6,933 万 1 千円で、対前年比 117%、32 億 9,778 万 2 千円の増となっております。

5 ページをお開き願います。続きまして、漁業別の内容について御説明申し上げます。

まず、いかつり漁業ですが、数量では船凍アカイカは好調だったものの、全体では前年を下回っております。特に、近海生イカ及び船凍スルメイカの水揚げ数量の減少やニュージーランドスルメイカの減少による影響が大きく、合計で 1 万 8,345 トンとなり、対前年比 95%、879 トンの減となっております。金額につきましては、唯一好調であったアカイカの単価安が影響し、合計で 65 億 1,637 万 1 千円となり、対前年比 93%、4 億 6,983 万 9 千円の減となっております。

次に、大中型旋網漁業ですが、前年不調であった、八戸沖を含む三陸方面を漁場としたサバの水揚げが比較的好調に推移したことにより、数量は合計で 6 万 4,650 トン、対前年比 131%、1 万 5,331 トンの増となっております。金額についてでございますが、遠海方面では、道東沖で漁獲されたマイワシの水揚げが好調だったものの、サバは前年より低調に推移したことや、小型のサバが多かったことから単価安となり、合計で 76 億 1,048 万 3 千円、対前年比 122%、13 億 9,513 万 1 千円の増となり、数量に対して金額は伸び悩んだ結果となっております。

機船底びき網漁業は、八戸近海でのスルメイカの水揚げが好調に推移したことや、大型底びき網漁船である第 51 開洋丸の水揚げが本格化したことにより、数量では合計で 2 万 4,428 トン、対前年比 124%、4,758 トンの増、金額では合計で 60 億 6,579 万 1 千円、対前年比 143%、18 億 2,341 万 2 千円の増となっております。

6 ページをお開き願います。平成 26 年全国主要市場水揚げ表でございますが、こちらの表は、全国の主要市場 22 箇所に対して、八戸市が調査を行ったもので、水揚げ数量・金額の上位 10 市場を掲載しております。

八戸市場の順位でございますが、数量は前年より 3 つ順位を上げ 4 位、金額は前年から 1 つ順位を上げ 6 位となっております。

以上で報告を終わります。

●会 長 只今の説明について、御意見、御質問等ございませんか。

(「なし」の声)

●会 長 よろしいですか。それでは報告事項の(2)に入ります。「平成25年度市場別収支概況報告について」、事務局より説明願います。

●事務局 平成25年度市場別収支概況について御説明申し上げます。

資料の7ページをお開き願います。

資料は、「1. 魚市場運営に係る収支(直接的収支)」ということで、市場使用料などの収入や、光熱水費等の支出など、魚市場運営に直接的に係るものの収支と、「2. 魚市場運営その他収支(間接的収支)」ということで、前年度からの繰越金等の収入や、人件費等の支出など、魚市場運営に間接的に係るものの収支、そして、次のページになりますが、「3. 災害復旧に係る収支」の、3つに区分して作成しております。

それでは、「1. 魚市場運営に係る収支(直接的収支)」について御説明申し上げます。

歳入につきましては、水揚げ金額にかかる市場使用料、貸事務所等の使用料、及び電気料等の業者実費負担分で、第一魚市場から第三魚市場の3市場合計で9,047万7千円となっております。

歳出につきましては、光熱水費、修繕料、施設維持に係る委託料等で、3市場合計で1億3,540万5千円となっており、収支はマイナスの4,492万8千円となっております。

次に、「2. 魚市場運営その他収支(間接的収支)」についてでございますが、歳入につきましては、入場許可手数料、財産貸付収入、前年度からの繰越金等で、3市場合計で、2,798万6千円となっております。

歳出につきましては、人件費、施設整備等の償還に係る公債費等で、3市場合計で、1億665万9千円となっており、収支はマイナスの7,867万3千円となっております。

8ページをお開き願います。

「3. 災害復旧に係る収支」についてでございますが、こちらは、東日本大震災により被災した、魚市場施設の復旧等に係る収支となっております。

歳入につきましては、市債、繰越金及び補助金で、合計「1億2,527万5千円、歳出は、第一魚市場北側及びトラックスケールの上屋設置に係る委託料及び工事費で、合計1億586万4千円となっており、収支はプラスの1,941万1千円となっております。

最後に、1から3の合計でございますが、歳入合計が2億4,373万8千円、歳出合計が3億4,792万8千円で、収支差マイナスの1億419万円となっております。

そして、資料の下から2行目の、一般会計繰入金というところに記載して

おりますが、1億3,257万2千円を、一般会計から魚市場特別会計に繰入をし、収支との差額2,838万2千円を、次年度に繰越しているという状況となっております。

市といたしましては、現在、整備を進めている、水産物流通機能高度化対策事業による市場機能の集約化、品質・衛生管理の高度化等により、水揚げ金額の増加を期待するとともに、魚市場の維持管理にかかる費用の抑制など、経費節減に努め、施設の効率的な運用を心がけ、一般会計からの繰入金を増加させないよう努めて参りたいと考えております。

以上で、平成25年度市場別収支概況の説明を終わります。

●会 長 只今の説明について、御意見、御質問等ございませんか。

(「なし」の声)

●会 長 よろしいですか。それでは報告事項の(3)、「魚市場施設の整備状況報告について」、事務局より説明願います。

●事務局 魚市場施設の整備状況報告について、御説明申し上げます。
資料の9ページをお開き願います。

こちらの資料は、平成19年から計画を策定し整備を進めている、館鼻地区への市場機能集約計画の概要となっております。

第一魚市場の機能を持たせ、大中型まき網漁船の水揚げに対応したA棟につきましては、平成24年9月に完成し、稼働しております。

中・小型いか釣漁船の水揚げに対応するB棟のうち、増築棟につきましては、平成24年6月に完成しておりますが、現在、県で岸壁補修工事を実施しており、平成27年8月から再稼働する予定となっております。

改築棟につきましては、平成25年12月に建物が完成し、岸壁補修工事が完了した、平成26年8月から稼働しております。

大中型いか釣漁船の水揚げに対応するC棟につきましては、水揚げ場所の確保が必要なことから、2期に分けて既存上屋の解体及び新たな施設の整備を実施することとしており、平成27年1月から3月までの期間で既存上屋の3分の2を解体撤去後、平成28年3月までに、全体の10分の6を整備し、供用を開始する予定となっております。

以上で、魚市場施設の整備状況報告についての説明を終わります。

●会 長 ただいまの説明について、御意見、御質問等ございませんか。

(「なし」の声)

●会 長 よろしいですか。

それでは、以上で予定していた案件についての審議は終了となりますが、その他、委員の皆様から御意見等ございましたらどうぞ。

●委員 これから雪の季節に入るわけですが、小中野の第二市場では毎年のことですけど、トロール船の水揚げを行っておりますが、リフトが雪で走れない状況がありますので、雪の対策をしっかりとやっていただきたい。

●事務局 除雪についてでございますが、本日も第二魚市場の現場の方から、トロール船の夕方の水揚げ時に影響が出ないように除雪をしっかりとしてほしいとの要望もいただいておりますので、その都度現場を確認し、卸売業者と協議しながら、水揚げに支障が出ないように除雪については対応して参りたいと考えております。

●会長 その他にございますか。

●事務局 本日、水産高校さんが来られて、来年、平成 28 年の 7 月にカッターレースの全国大会、4 年毎の持ち回りで開催されているそうですが、また八戸で開催したいということで、鮫の市場内を毎回使わせていただいておりますが、どうしても市場の開場日と重なってしまうということで協力願いたいとのことでした。

日程といたしましては、平成 28 年 7 月の 23 日、24 日の土曜日日曜日が大会、その前の 22 日の午後から準備に入りたいということです。直近では平成 25 年に八戸で開催しておりますが、その際も金曜日土曜日については鮫の市場を使わない形で協力させていただいております。

今回も前回同様の形で協力できないかと思っております、業界の皆様にご相談させていただきながら対応して参りたいと思っておりますので、まずは日程の情報提供とそのお願いでございました。以上です。

●会長 その他にございますか。
よろしければ、これもちまして審議を終了させていただきます。
事務局にお返しいたします。

●事務局 ありがとうございました。
これもちまして、本日の八戸市魚市場運営審議会を閉会させていただきます。
委員の皆様には御多忙中、御足元の悪い中、御出席いただきまして、ありがとうございました。